三和新報

THE SANWASHIMPO

第458号 (昭和29年6月17日第三種郵便物認可)

日刊(日曜・祝・祭日を除く) 購読料1カ月50円

10月28日 (金曜日)

発行所 三和新報社 平市田町 電話1053

特選 毛布

いつも良い品 中野洋品店 平二 電五三

撞井校長罪状暴露さる 子供銀行の金を流用

【既報】内郷署では高坂小の子供銀行事件について去る九月中旬から同校前校長撞井浩氏(四九)=現湯本一中校長=並に元同校教諭樋口和夫(三二)の両名の任意出頭を求めて調べていたが、全貌が明らかとなり撞井校長を横領並びに収賄容疑、樋口教諭を業務上横領容疑で書類送検、撞井校長の化けの皮ははがされた。

撞井校長の犯罪容疑

▽二十八年四月高坂小校長当時、前任校長から引きついだ婦人会の寄附金二萬円のうち一万円を横領した。(一ケ月後に返済)▽三十年三月十七日同校某教論に栄転させてやると五千円をまきあげた▽三十年三月十一日内郷市宮町高坂無職杉本義孝さん(三四)を先生にしてやるとズボン一着二千八百円を収賄した

樋口教諭の犯罪容疑

こども銀行係りを悪用して、去る六月二十三日常陽銀行につづら郵便局から切り替えたこども貯金の中から十八萬二千七百八十三円を払戻したうち五万四百三十八円を流用、三万円を妻の親の新盆に、一万二千円を妻の出産費用、七千八百円を生活費にした(この金は平市麗崎保育所の母から借りて九月上旬二回にわたつて返済している)なお樋口教諭はこの責任をとり十月十五日依願退職した

撞井校長と樋口教諭の関係

撞井校長は樋口教論を保証人にして二十八年七月七万一千三百九十七円を常陽銀行から融資し、この金は樋口教論が二十九年二月に返済するなど二人の関係は複雑怪奇樋口教諭の申立てでは二十八年十一月から三十年三月下旬まで撞井校長に廿万二千三百二十七円の貸しがある、一方撞井校長は五万円しか借りていないと丸でムジナとタヌキの化かしあいという教育界未曽有の不詳事件をおこしている

夏井川観協の総会

夏井川渓谷観光協会(会長吉田万吉氏)では紅葉観賞をかね十一月三日午前十一時から小川公民館江田分館で総会を開く。

菊人形展入場者に 三輪車三十台の福引

平の菊人形展は、いよいよ一日開場となるが、平市観光課ではこの菊人形展の全入場者に三輪車三十台が当る抽せん券を呈上することになつた。この抽せん券を松ガ岡公園児童遊園地に持参すれば抽せんにより素晴しい三輪車が当る。

"私の作文"放送

NHK平放送局では二十八日午前十時半と、二十九日午前十一時十五分からの二回、第二放送で小学生の"私の作文"を放送する。出演者次の通り。

▽平三小六年 竹沢宏子「犬」▽磐崎小六年 篠山泰「僕の家」▽四倉小五年 吉田千織「お父さん」▽赤井小六年 早川和子「荷物をつんだ馬」。

ソフトボール選手権 あす平商で

平商高校では、あす二十九日午前九時から同校グランドで、県高校女子ソフト・ボール選抜選手権大会を開く。

常磐交通ダイヤ変更

常磐交通では十一月一日からの冬期運行ダイヤ(小名浜線を除き)を変更することになつた。主要線の始発、終発時刻は次の通り。▽赤井線=平午前七時始発、午後五時五十五分終発▽四倉線=平六時半始発、六時四十分終発▽夏井線=平六時半始発、六時終発▽好間線=平六時半、七時終発▽宮下線=平六時半始発、六時終発▽小川線=平六時卅五分始発、五時卅五分終発▽高崎線=平六時廿五分始発、六時廿五分終発。

複十字會結成 全治結核患者ら

結核病回復者六十余名と磐城共立病院、豊間翠ガ岡病院、県立大野病院、松村、後藤、山村各病院患者の全治会員は二十九日午後一時から市公民館で複十字会を結成し役員を選任、療養後保護施設々置運動の促進を図ることになつた。

宮小で校舎改築 五、六年生は分散授業

内郷市宮小十四教室の改築工事は工費一千万円で十一月中旬着工の予定となつたので五、六年の八学級が高坂小で分散授業をうけることになつた。同校は大正六年創立で老朽校舎のため危険視されていたもので二校舎十一教室は補強工事をすることになつている。

平工實習室改築陳情

平工業高校では去る二十一年に建てた電気機械実習教室(二四〇坪)が古材建築で傾斜がひどく、実習が出来ず、二十七日視察に来平した県教委黒木委員長に、急いで建て直すよう陳情した。

平で点字講習会 本社後援 一日から廿二日まで

平盲人福祉協会(会長荒木榛一氏)主催、本社後援による点字講習会は十一月一日から二十二日までの毎週火、木、土の三回、午後一時から同三時までの二時間、平市公民館で開く。これは平市内在住の盲人百三十五名のうち約百名が点字を読めず、心のトバリまで暗くなつているので、盲人に光明を与える目的で開講するものである。講師は荒木会長と元盲ろう学校教論大塚喜一郎の両氏。受講料は無料。

寒冷単作を打合せ

積雪寒冷単作地帯振興事業五カ年延長に伴う計画打合せ会は二十七日平市農業会館で開かれた。これは国が積寒地帯事業の遅延のため更に五年間延長したもので、土地改良、耕種改善などの事業を行うもので、計画後の事業は来春から本格的に行われるものである。

内郷市で文化展

内郷市では来る三、四の両日午前十時から浅野記念館で、絵画、書道、盆栽などを出品して文化展を開く。

炭鉱買上げ理事長来平

非能率炭鉱買上げの総元締の石炭鉱業整備事業団理事長田口良明氏(四七)は三十一日午後一時九分平着下り急行"みちのく"で来平、各関係官庁へ就任の挨拶廻りする。なお同日午後一時三十分から石炭協会重役室で在平記者団と会見する。

文化祭協議

常磐市湯本公民館の運営審議会は三十一日午後六時半から同館にひらき執行部実施行事、文化行事などについて協議する。

常磐炭鉱運動会延期

常磐炭鉱の秋季大運動会は廿六日行われる予定だつたが雨のため十一月三日文化の日に延期になつた

音楽コンクール

第九回県音楽コンクール平、石城地区の予選会は三十日(日)午前九時から平一小講堂で開かれる。種目は独唱、独奏(ピアノ、ヴァイオリン、マリンバ)合奏。

天気予報

【今晩】北または南の風晴のち曇り海上は多少風波が出ましよう【明日】北または南東の風曇り。一時雨。海上やや風波が高いでしよう。

愉しき人生

ハゲ礼讃論

語る人 市会議員 水竹伊之助氏

遠い先祖は代々扇屋伊左衛門を襲名しておりましたが、約四百年前に水戸の佐竹公が、二ツ箭山から赤井嶽にかけて大巻狩を行つた。その時の先祖が狩出されて勢子となつて出動したところ突如佐竹公の面前に姿をあらわした大猪を一と矢、続いてハツシと射つた二つ矢で見事射止めて武勇振りを示しましたネ。これを見て喜んだ佐竹公が、先祖に褒賞として水戸の水に佐竹の竹を具れ"以後水竹と名乗れ"と苗字帯刀を許されました。この先祖の武勲が、いまの二ツ箭山の名を生んだそうですヨ。昔は二ツ矢山と言つたそうですその誉も高き先祖の栄光が、いまの私の頭上にサン然として輝き光つているというイワレでしようナ。ワアハハハーこのお蔭で、一度私と会つた人は、水竹の名前も顔も忘れても強く印象に刻まれるというヒドク好都合に出来ている"私はウソをつくのが、大嫌いというわけで世にハゲをはかなんでいる人たちのためハゲ礼讃論を代弁する。もうハゲてから三十年にもなる。いまでは一寸でも毛が生えると一日中気分が悪いので自分で剃り上げる。後頭部であろうが、お手のものだ正に神技ですヨ。それクシのポマードのと心配はなく経済的で実にスガスガしいものだ。勿論頭の肌はカミソリで鍛えているから風など絶体にひかないただ困るのは夏、照りかえしが強すぎるので帽子などというものをカブると頭の熱気で汗がたまり帽子をぬぐとたんにダラダラとコボれ落ちてくる。マアー健康の証拠だとあきらめてはいるが困りものだ。私は世の中で出来たことは世の中で解決すると苦労を苦労と感じない男なんですがネ。打明けた話をするとハゲかかつた時は世の中が真暗になつたほど心配した。とにかく二十代で若かつたからネ。一種の病気、いわゆる禿頭病という奴だ。医者という医者、薬という薬、ハゲ博士になるほどハゲ防止対策を研究した。結論は私が小さいときから大根とネギの味噌汁は大嫌いなどと偏食すぎたことだと知つた時は自分自身をウラんだネ。偏食はイケませんヨ。一生妻は持つまいと悲壮な覚悟までしたものだ。そんなことで私は三十を過ぎてからいまの家内と結婚した。私の身上をよく知つてくれた良い家内でしてね。ハゲが結んだ良縁夫婦円満主義ですヨ。五十を越したいま、ハゲ談義をノケノケとしやべれる私自身を振りかえると正に隔世の感ですな。スイも甘いも知りつくして市民の良き公僕として生きる自分をしみじみ偉いと思つていますヨワアハハハハー

11月1日 ↓ 25日 いわき商工菊まつり 菊人形展 平市駅前 大通り広場

株式会社 関彰商店平支店

平市1丁目17番地

戸部鉱業株式會社

補助椅子あれこれ

平市東映々画劇場従業員　須田晴子(19)

お勤めはここが初めてなのよ。それも働き出してやつと二ケ月になつたばかりです。映画館で私たちのお仕事つて、それはいろいろ…出札から開札、お客さんの入りが多い時は場内整理など、これが私たち女従業員に与えられたお仕事です。午前十一時ごろから午後三時ごろが一番忙しい時です。それが土曜日とか日曜日になると、延々長蛇の列をつくり戦時中の配給の行列風景を思い出してしまいますの。それに東映は娯楽映画専門と言つていいくらい、子供さん向きのものが多い、あどけない顔で熱心に映画を見ている子供さんを見ると、私にもこんな時代もあつたつけナアーと懐しくなるわ。酔ツぱらいは大嫌い。「タダ(無料)で見せろ」などと無茶を言うの。一番困るのは観客席が満員で立つているお婆ちゃん、お爺ちゃん、子供を背負つた御婦人の方などに補助椅子を出してやります、そうすると決つて若い男の方から「同じ料金を払つているんだ、こつちにも椅子を出せ」とお叱言を頂戴するけど補助椅子にだつて限数があるので出すことができません。すると女や老人だけの映画館なのか、と言われるときなど、その場から逃げ出したくなつてきます。それに場内で煙草をふかされるのにも随分苦労するの。これだけは幾らご注意しても駄目だわ、映写効果は悪くなるし、館内の衛生の上からだつて放つておけない大きな問題だと思いますがね「アラツこんなこと言つたりして生意気みたい」。私は就職する数日前まではよもや映画館に就職するなどと夢にも思つていませんでしたし、最初からお客さんを扱う度胸もないので、開札のときなど随分とまどいしたわ。皆さんにヂロリ、ヂロリと睨まれ自分の体がだんだん小さくなつていくような錯覚を起し、職場つてこんなにつらいものだろうかと、泣きたいくらいだつたわ。でもこんなことも時が自然に解決して下さるものね。そしていまでは、もうお客さんの少い暇な時、手持無沙汰でいることが一番つまらない。遊んでお給金貰つているような気持。でも一日の仕事を終えて帰るときがなんとなく楽しみです。籠から開放された小鳥のように羽ばたきして家にかけ込みます。

午後3時

特権意識を捨てよ 若い記者に望む

社内新聞を担当している関係上新聞記者の皆さんとは会う機会が多い、私の見方かも知れないが新聞記者とは一種特別な人種であるかのように思い込まれているが、会つてみれば常識もあり見識もあり社会人として特別視されるようなところは少しもない、人間的にはむしろ尊敬させられる人物も少くない。だから新聞記者が特別視されるのは職務に関することに原因があると思う。最近常磐市内にあつた若い女性の自殺について「首つり女」と見出しをつけて発表した大新聞があつた。これを見た近親者が「人間味のないあつかい方だ、だから新聞記者はキライだ」と怒つていた。近親者にしてみれば「首つり女」という表現が余りにムゴイと思われたのであろう。人情としてもつともなことだと思うが、このために記者が嫌われるのは見当違いである。見出しをつけるのと取材した記者とは別ものだからである。こんなことや発表したくない家庭のことが書かれるので新聞記者が嫌われるのであろう。しかしこういう新聞を作らせるのは読者が読むためである。刺激の多い写真を売物にしたある写真新聞が、発行後たちまち一流新聞と肩をならべるほどに大きくなつたのも、こうしたものを好む読者が多いからである。つまりは国民性が新聞を作つたともいえよう。こう書いてくると大変新聞記者の肩を持つているようだが、実は記者の皆さんに言いたいことが私にもある。近ごろの若い記者は何かしら特権意識に近いものを持つているのではなかろうかということである。ある中年の記者は「大学を卒業して会社や役所に入り私の年令になれば部長級になつている。だから私は部長級とは対等に応待する」と言つた。この記者の場合はそれだけの経験と見識とを土台にしている。ところが若い記者の場合は社会人として十分な経験もないのに、イキナリ新聞というものを背景として背のびをして応待しようとしている。だから場合によつては横柄な態度となり社会人として眉をひそめられることにもなる。記者として通用する前に社会人として通用する人間になつてもらいたい。常磐炭鉱は世帯が大きいだけに新聞との関係が多い、したがつて記者の出入りも多いが、鉱業所へ来る記者は判で押したように課長以上に面会を求める。しかも予約をせずイキナリ面会とくる。忙しいといえば「常磐炭鉱は新聞記者を無視する」という人もある。しかし常磐炭鉱の課長や重役が何時でも記者の皆さんと会えるほどにヒマなら会社はつぶれてしまう。課長以下のペイペイでは話にならぬと考えられるのは勝手だが、忙しい人に会うには予約を取るくらいの礼儀は心得てほしい。しかも用件は不急と思われる場合が多いのである。また鉱業所内に事件がある場合、勝手に取材されることも考えものである。記者はどこにでも取材に入るということは分るが少くとも担当者に一言断ることだけはやつてもらいたい。住宅区には世話所があり鉱業所や各坑には庶務係がある、これらに一言断つて取材することは取材の制限にはなるまいと思う。記者というものの苦労が分るだけに、つまらぬ非難を受けぬよう行動してもらいたいと望むものである。(じようばん　猪狩勝巳)

☆☆☆☆☆☆☆☆ 菊ひらく ☆☆☆☆☆☆☆☆

日本の花"菊"

磐女菊友会　長谷川ヒサ

我が校の名物の一つである菊の花。授業している私達の教室にもほのかな香をただよわせうつとりさせてくれる物。文化祭には他の物にもまさつて一層引立ち、花の色も黒を除く全部が揃うといわれている。花の中で最良ともいうべき香を誇り、日本国の象徴と言われる菊の花を、一度はと思つていたのが実現され嬉しくてたまらない。放課後などを利用して実生、苗植から始めたもので、肥料は油粕と水ごけを用いているが、毎日の水かけが大変である。夏休みも日程をきめ当番制として、毎日水をかけ、あの様に強い光線であるから怠けていると良く現われて来る。それよりも台風が襲つて来るのが心配であり、天気予報を聞いたり二百鉢もある菊を取り込んだりですごい忙がしさである。固かつた蕾も十月になるとふくらみ、ほんのり赤味をさして来ると一層拍車をかける。気品を誇る伊勢菊、絶えず花弁の動いている狂い菊、四季を現わす嵯峨菊、門外不出といわれる仁義礼智信をかたどる肥後菊どの珍品からも花弁の直径一尺六寸という大菊、千差万別、驚くほどであ。普通の輪台五寸ものにもまけぬ様な大きい花が咲き、植物園にも劣らぬ豪華さを誇つている。この様に全国に誇る菊を作られたのも、これまでになつたのも先生の御熱心な御指導の賜であると感謝致します。又共同精神がなかつたらこれまでにはなかなかなれなかつたでしよう。何よりも忍耐強さが望まれ、花を見るまでの努力と、気品ある美しさ、香りはそのまま環境美を作り、菊ばかりでなく、すべての草花を作る中は情操教育、精神の陶冶に役立つのではないでしようか。

今晩のラジオ

◎NHK第一放送
六・〇〇＝子供のシンフン、ジャンバルジャン物語
六・二五＝新諸国物語「オテナの塔」
六・四五＝ゆう子の日記
七・三〇＝①新しい歌②季節の歌③あの歌この歌④連続音楽劇
八・〇〇＝演芸独演会
八・四〇＝日本の町
九・一五＝放送劇
一〇・一五＝おかめ八目
一〇・四〇＝音楽の花束

◎ラジオ福島
六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝スイート・コンサート
六・二五＝劇「リボンの騎士」
六・四〇＝鞍馬天狗
七・一〇＝中合アワー
七・三〇＝エンゼルタイム
八・〇〇＝素人歌合戦
八・五〇＝競輪アワー
九・〇〇＝明色歌謡ゲーム
九・三〇＝パイロツトミユージツクアワー
九・四五＝キツコーツルアワー
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝浪曲名調アルバム

◎平の菊人形放送
午後一・一〇＝午後の希望音楽会
〃　六・三五＝夜の案内

今晩の映画　(三六一一)

☆聚楽館　(卅一日まで)　白人酋長　炎と剣　(六、三〇)
☆世界館　綱渡り見世物侍　姿なき目撃者　(六、五〇)
☆平館　自分の穴の中で　荒木又右衛門　(六、三〇)
☆ひかり座(三日まで)文なし横町の人々　青い大陸　(六、二六)
☆東映　まぼろし小僧の冒険　続目白三平　(六、四五)
☆民劇　(一日まで)　平原児　乱暴者　烙印　(六、五〇)
☆綴映劇　(廿九日まで)　デマカセ紳士　こころ　(六、四〇)
☆第二いわき　(廿九日まで)　楊貴妃　愛の歴史　(六、三〇)
☆植田館　(廿九日まで)　続宮本武蔵　月夜の傘
☆菊多館　(廿九日まで)　デカメロン夜話　赤い山
①映画題名は上映順　②上映時間は夜の部

喰い道楽 江戸川
紅小路店　電一四五六
才槌小路店　電一〇二二
御家族づれで 江戸川のなべ類 釜めし、蒲焼 御楽み下さい
江戸前壽司 ハイキング辨当 にライス付二重 料理折

只今上映 29日まで
続宮本武蔵　三船敏郎　岡田マリ子
月夜の傘　宇野重吉　田中絹代
うえだ館

11月1日 ↓ 25日
いわき商工菊まつり菊人形展
平市駅前 大通り広場

平市青果市場連絡協議會

三幸　平市三丁目　電話五〇六番
藤越　平市銀座街　電話一二八〇番　一六三六番
ニツコーデパート　平市駅前　電話六五六番　一七六四番